キリスト教の中心

ヨハネの福音書3章16節
2012,6,10　HKJCF

Ⅰ導入

序）①キリスト教の中心：聖書 ②聖書：イスラエル国家 ③聖書の中心：イエス・キリスト（4則）
導入）現代人の様々な立場
1、無神論：壮大な実験の失敗-人間理解
2、汎神論：理性からの逃走-人格・普遍・境界
3、偶像化：原罪の結果-物/人神化・自己神化
4、聖書の神：創造・人格・摂理（救済計画）
適用）4つの法則で一番教えられた個所はどこですか？あなたの感想を分かち合いましょう

Ⅱ第1法則　神様の愛

1、神の愛　ヨハネ3：16
2、神の計画　ヨハネ10：10
3、聖書の神論
①創造の神（全知全能・永遠・唯一）
②人格的神（愛・義・聖）
③世界と私への関心（摂理・計画・救済）
⇒無神論・汎神論との相違

Ⅲ第2法則　人間の罪

1、人の罪 ：原罪　ローマ3：23
2、人の神からの断絶：死　ローマ6：23
3、聖書の人間論
①神のかたち（創造・価値・人格）
②堕落と原罪（自己中心・高慢）
③回復の可能性（神の愛による救済）
⇒偶像信仰との相違

Ⅳ第3法則　キリストの十字架

1、キリストの身代わりの死　ローマ5：8
2、キリストの復活　Ⅰコリント15:6
①キリストは神の子
②罪の償いは十分
③永遠の愛の生活
3、キリストだけが神への道　ヨハネ14：6
⇒聖書の中心：キリスト-預言・言動・教会

Ⅴ第4法則　キリストへの信仰

1、キリストを受け入れる　ヨハネ1：12
2、信仰によって受け入れる　エペソ2：8-9
3、個人的に受け入れる　黙示3：20
4、今、信じ、祈り、受け入れる
①神の子ども②天国の国籍③神の計画への参加⇒信仰者の証言を聴く
⇒教会の礼拝に参加する
⇒信仰と愛の成長：聖書・祈り・グループ